

平成 30 年 6 月 9 日

## 30 年度関西支部状況報告

報告作成者 事務局長 辻 次郎 (大 22)  
所属会員 538 名 (H30/1 総会案内発送)

今年度は大石会長(大 22 回)が就任してから 2 期 3 年目に入りました。近年の課題となっている、会費納入者の減少と総会出席者の横這い状況に歯止めがかからず、効果的な対策がなかなか見つからない状態が続いています。その中で今年度の組織活性化への主な取り組み状況等を下記の通りご報告いたします。

### 1. 関西四極会総会への出席者増加策

前年度から、且野原世代の総会出席者を増やすために、若手幹事の方をお願いして総会案内状(一人当たり 5 枚程)に直筆のメッセージ(総会出席への呼びかけ)を書いてもらい出状しています。今年度は、大 21 回以降の常任幹事及び幹事全員に呼び掛けて、大学サークル、ゼミ、同期の繋がりをもとに対象者を広げ出状数を増やしました。結果は総会直前、当日の已む得ぬ事情による欠席で前年度より 3 名減の 59 名となりましたが、且野原世代の初参加が 4 名(当初予定 5 名)ありました。

### 2. ホームページ(28/6 月開設)のタイムリーな更新

常任幹事の田崎氏(大 32 回)との連携を密にしながら、各部会幹事へ定期的な活動報告の依頼、その他同期会等の実施状況掲載依頼、地域情報収集のため大分県大阪事務所との繋がりを強化すること等により、一層の内容充実に努め、会員の皆様の交流に活用していきます。

### 3. 交流会の開催

現役世代への訴求策として「異業種交流会」を開催してきたが、期待通りの参加に至らず、内容含めて再検討中。

### 4. ゴルフ部会、囲碁部会、ハイキング部会への幅広い、積極的な参加呼び掛け

各部会行事への参加者を増やすことで、日頃から会員の交流を深め、総会への参加者増につながればと考えています。

### 5. 関西四極会報の発行(毎年 12 月予定)

若手の投稿を増やすことや同期会等の記事を掲載することで会員により身近なものとなるよう検討していく。

### 6. 30 年度年間行事

- ・常任幹事会 3/25(日)、6/17(日)、12/16(日)、31/3/24(日)
- ・総会 4/22 日(日)
- ・幹事会 10/21(日)

以上